

寺久保山山行報告

【山行日】2023年 3月 11日(土) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 7:00

【費 用】マイカー4台 : 300円

【メンバー】CL:鈴木コ SL:大西

青柳、飯口、飯野、伊藤、植竹、大塚、嶋田、
島田、関、廣瀬藤原ト、藤原フ、渡辺

【コースタイム】岩舟支所 P7:00=道の駅「どま
んなかたぬま」7:10=寺久保 P7:35/7:50~寺
久保山 9:00/9:10~山王分岐 9:50~塩坂峠
11:00/11:10~寺久保 P11:30/11:40=おぐら屋
11:50/12:30=あわしま堂 12:55/13:10=
岩舟支所 P13:30

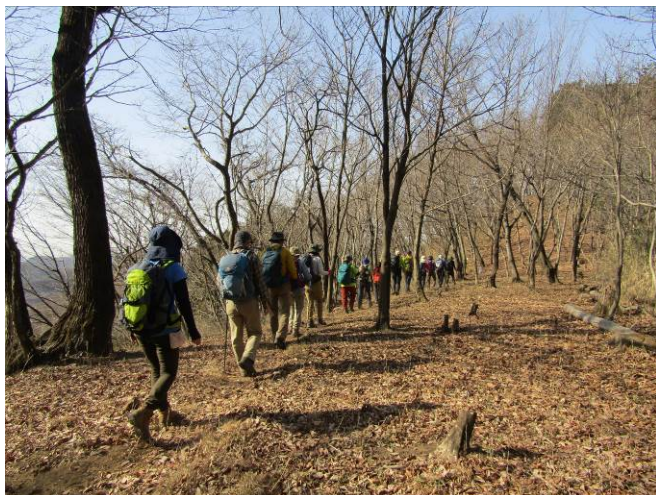


夏山トレーニング山行として、寺久保山~大小山縦走のロングコースを計画したが、予定を変更して塩坂峠から下る周回コースに変更した。Bランクの短縮コースになったため参加者が多く、15名が2台の車に分乗し岩舟支所を7時に出発した。登山口にトイレが無い為、道の駅「どまんなかたぬま」に寄ってトイレを済ませ寺久保の駐車場に着く。準備を整えストレッチを済ませたら出発し、田圃の中の農道を歩き雷電神社に着く。神社に参拝して安全登山を祈願し、神社の駐車場の奥にある登山口から山道に入る。雑木林の

中を九十九折れに登って行くと、尾根上に出て尾根伝いに進むと雷電山に出る。小休止して衣服調整を行い、水分を補給したら出発する。この先で右に折れ自然林の稜線を進むが、左下の旧ゴルフ場は太陽光発電パネルで覆い尽くされ無残な姿になっていた。天気も良く皆さん元気で、賑やかな会話があちこちから聞こえてくる。気持ち良い稜線歩きが続き、「こういう尾根歩きは楽しいね」と嬉しそうに歩いていた。稜線歩きから一旦下り、鞍部からスギやヒノキの林の中を登ると不動の滝コースと合流し、間もなく寺久保山山頂に着く。山頂は平らで三等三角点が置かれているが、ヒノキの林の中で展望はほとんど得られない。休憩してデコポンや菓子をいただき、記念写真を撮ったら塩坂峠に向かう。平坦な道を西に向かい、展望が開けた場所から急坂を下って行く。



ここからもアップダウンの稜線歩きが続き、山王分岐を左に進むと旧ゴルフ場の反対側の稜線を南



に向かって進む。こちらの稜線も岩と松の明るい稜線歩きで、右側に足利の山並みを見ながら爽快に歩ける。今日初めて会山行に参加した！野さんが、「良いコースですね、近くにこんな楽しい山があるなんて知りませんでした。」と嬉しそうに話していた。三角点分岐を過ぎると徐々に高度を下げて行き、地デジのアンテナを過ぎ北関東道が見えてくると塩坂峠は近い。展望が良い岩稜を越えて、緩やかに下ると塩坂峠に着いた。塩坂峠にはベンチや案内板が置かれ、休憩にはとても

も良い場所である。ベンチに腰かけてかりんとうをいただき、疲れた足を休める。ここは十字路になっており、寺久保の集落へは左に「関東ふれあいの道」を下って行く。落ち葉が積もって歩きにくい

道を下り、北関東道の塩坂トンネル口の上を跨ぐと、すぐ先に熊野神社がある。この先で舗装道路に出て寺久保集落の中を通り、まもなく駐車場に戻った。靴を履き替えたら車に乗り、ラーメンの小倉屋に向かう。小倉屋に着くとすでに満席で、順番表に4名の名前を記入して順番を待つ。10分程待つと名前を呼ばれ、4名ずつに分かれてラーメンと餃子をいただいた。皆さんラーメンと餃子は好きなようで、笑顔で美味しそうに食べていた。ラーメンを食べたら途中のあわしま堂に寄り、和菓子のお買



い物。皆さん和菓子もお好きなようで、好きなお菓子を沢山買っていった。我輩も定番のどら焼きとブッセ、カステラの切り落とし等をゲットし大満足。お買い物が済んだら帰路につき、予定よりも早く岩舟支所に帰着した。